

事業番号	07 03 03	事業改善シート（令和5年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	最先端デジタル社会実現事業			部局	産業労働部	課・室	産業立地・IT振興課	
				実施期間	R5 ~	E-mail	ritti-it@pref.nagano.lg.jp	

### 1 現状と課題

・行政・企業・地域など様々な場面で、デジタルの力が十分に活かされておらず、さらなる利便性や快適さを追求できる余地が残っている。  
 ・少子高齢化の状況下において、海外のIT人材の呼びみや、スーパーメガリージョンの形成を見据えた、関係人口創出のための企業誘致を推進する必要がある。

### 2 事業目的

デジタルの力を徹底活用し、最先端デジタル技術の導入・多様なデータの利活用がなされ、誰もが便利で快適に暮らせる社会の実現を目指す。

### 3 事業目的を達成するための取組

#### 関係人口創出・グローバル企業誘致を推進

リニア中央新幹線の開業に備え、周辺地域へIT企業の立地を促進させ、地域経済を活性化し、関係人口の創出と若者が定着する魅力ある地域に磨き上げていくとともに、この取組を全県へ拡大していく

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↑:改善 ↓:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度	R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移			
①	関係人口創出・グローバル企業誘致事業 マッチング件数	件	-	-	-	-	-	4	△	リニア圏域となる上伊那、下伊那（北部、西南部）、木曽の4地域すべてにおいて企業誘致を戦略的に進めるため、各地域1件のマッチングを目標とする

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（指標名）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	労働生産性	千円/人	2018 (H30)	7,674	2019 (R1)	7,438	2020 (R2)	7,125	2025 (R7)	2020年比+11.2%
3-1⑤	移住・交流・多様なかかわりの展開	移住者数	人	2019 (R1)	2,323	2020 (R2)	2,426	2021 (R3)	2,960	2027 (R9)	4,500

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)	12,207		12,207	12,207	△	2.0
	(要求)	12,207		12,207	12,207		
R4年度	-	-	-	-	-	△	-
R3年度	-	-	-	-	-	-	-
予算要求からの 主な変更点	要求どおり						

事業番号	07 03 03	<b>細事業一覧（令和5年度実施事業分）</b>			□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	<b>最先端デジタル社会実現事業</b>		部局	産業労働部	課・室	産業立地・IT振興課	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	<b>関係人口創出・グローバル企業誘致事業 ～リニアバレー最先端デジタル田園都市構築事業～</b>	- 千円	- 千円	(予算案) 12,207 (要求) 12,207 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	関係人口創出・グローバル企業誘致事業 ～リニアバレー最先端デジタル田園都市構築事業～	委託	<p>・おためし立地チャレンジナガノを発展させ、地域の持つポテンシャル等（強み・弱み）の見える化を行った後、ワークショップの開催など市町村・地域住民や県内外の企業との共創により、地域にIT企業の集積を図るための方策を検討</p> <p>・当該地域をデジタル田園都市とするべく、エコシステムの構築により新たなビジネス創出の機会を継続的に展開し、IT企業の集積を図る。</p> <p>実施市町村数：28市町村</p>	